



所報 No.25

佐賀県教育センター



☺ ミネルバ通信 CONTENTS ☺

平成15年度佐賀県教育センター事業の紹介

～ 研修講座事業・研究調査事業～

第4回教育実践交流会を終えて

受賞された皆さん



交流会の様子



インフォメーション

～ 刊行物の紹介～

巻頭言

「教育センター・スローガン」

所長 福山 康登



昨年度末、教育センター・スローガンとイメージ・マークを作りました。教育センターにもっと求心力を持たせたい。組織としての機能を更に高めたい。学校に教育目標や校章があるように教育センターにも目指すべきものがほしいと願ったからです。

「貫こう尽己の精神」。この言葉は江戸時代の漢学者高橋赤水の漢詩から採りました。「愛人尽己 其徳也忠（人を愛し、己を尽くす、其の徳や忠なり）」。私たちセンター所員にとって、学校や先生方のために己の限りを尽くすことは全体の奉仕者としての精神に合致します。さらに、赤水は最後の句で「若斯不試 命之窮邪（もし、かく試さざれば、命これ窮すや）」とも言っています。もしそうしなければ、あなたの運命は滞ってしまいますよと言っているのです。

私たちは、これを初めとした三つのスローガンの下に、先生方から親しまれ、学校の役に立つ講座や研究調査などの事業を行いたいと考えています。

また、イメージ・マークは佐賀県教育センター（Saga Prefectural Education Center）の頭文字「SPEC」を図案化しました。このマークには三つのスローガンを乗せて羽ばたこうとする心意気を込めています。さらに、羽ばたく「SPEC」には先生方と共に教育のスペシャリスト（Specialist）を目指そうという願いもあります。今後、研究冊子、案内物等でこのマークを多く見かけられると思いますが、先生方に親しんでいただければ幸いです。

教育センター
スローガン

- 一、貫こう尽己の精神
- 二、広めよう輝く実践
- 三、高めよう教師の力量

イメージ・マーク



「ミネルバ」とは、ローマ神話における女神の名前で、ギリシア神界最高の女神アテナ（学問・技芸・知恵を司る神）と同一視されています。「ミネルバ通信」には、「教育の専門家として、より高いものを目指していこう」という思いが込められています。

平成15年度佐賀県教育センター事業の紹介

貫こう 尽己の精神 広めよう 輝く実践 高めよう 教師の力量

[研修講座事業]

教育センターでは、「学習指導要領」や「佐賀県教育の基本方針」の理念を踏まえ、実践的指導力の充実と発展に資するため、社会の変化に対応した研修講座を実施します。

研修講座の構成と特色

基本研修

職務遂行に必要な専門的知識の向上を図るため、指定された該当者が受講する研修(18本)です。

「小学校・中学校新任研究主任研修」「安全な理科実験・観察の指導研修」を新設しました。

専門研修

教科・領域等を中心に、研修の目標を明確にしたテーマ別の希望に基づく研修です。(73本)

(1) 教科・領域に関する講座

- ・サブタイトルを廃止し、一目で内容が分かる講座名にしました。
- ・評価に関する講座を校種別(小・中)に設定しました。
「評価計画と評価方法(小学校)」「生徒の学びを支援する学習評価(中学校)」

(2) 生徒指導・教育相談に関する講座

- ・児童・生徒への支援の段階に応じた講座としました。
「学級づくりに生かす児童・生徒の理解と支援(小,中・高)」
「気になる子どもの理解と支援(アートセラピー体験,交流分析,LD・ADHD等)」
「個別の支援を必要とする子どもへの対応(不登校・引きこもり等,荒れる子ども・問題行動等)」
- ・特殊教育関係の講座を再構成し,5講座としました。
「学習指導とWISC- 知能検査」「教育相談,交流教育及びLDの理解と支援」
「発達検査と日常生活の指導」「感覚統合とリトミック」「自閉症と進路」

(3) コンピュータに関する講座

- ・授業や校務にすぐに活用できる講座を設定しました。
「Word・一太郎を用いた学級通信づくり」「成績処理に生かすExcel(初級)」
「ビデオ映像を使った教材作成」「学校ホームページの管理と更新」など

(4) 研究協力校での授業公開

- ・春日北小学校...国語,算数,理科,生活,図画工作,家庭,道徳
- ・大和中学校...理科,音楽,美術,技術,英語,道徳
- ・致遠館高等学校...物理,家庭

断続研修

専門的な知識・技能を高め、各学校における指導的な役割を果たす教職員の育成を図るための研修です。3月末に受講者は決定済みです。(5本)

- ・1期「情報断続A(コンピュータやインターネットの授業活用)」
「情報断続B(基礎から学ぶWord,Excel,Power Point)」
- ・2期「教育相談断続」
「情報断続C(ホームページを使った教材作成)」
「情報断続D(マルチメディアとネットワーク)」

研修講座の内容等につきましては、講座案内冊子・ホームページを御覧ください。

[研究調査事業]

現在、教育の現場では、21世紀をたくましく生き抜いていくことができる子どもの育成が急務となっています。この教育上の課題を解決するために、本教育センターでは、調査・研究を行い、教育の充実・改善に努めてきました。

平成15年度は、特に次のような課題に取り組みます。

まず、昨年度実施された学習状況調査の分析結果を生かし、「基礎・基本」を身に付けさせる指導の在り方を探ります。

また、個に応じたきめ細かな指導法の工夫、指導と評価を一体化させる研究、集団不適應や不登校に対応するための教育相談、情報通信ネットワークの効果的な活用などについて研究します。

なお、これらの事業を進めるに当たっては、学校現場との連携を積極的に図り、頼られるセンター・開かれたセンターを目指していきます。

第24回研究発表会の案内

ようこそ、学びのフィールドへ!

教育センターの研究調査の成果発表やワークショップを行います。奮って御参加ください。

期 日

平成15年5月16日(金) 9:00~

場 所

佐賀県教育センター

研究発表

9:50~10:50

【全体会】

「平成14年度 佐賀県小・中学校学習状況調査」

【分科会】

小・中学校 [国語,社会,算数・数学,理科,英語の学習状況の分析・考察]

[総合的な学習の評価]

高等学校 [コンピュータを活用した教材開発(物理・家庭・情報・商業)]

[総合的な学習の評価]

共 通 [校内ネットワーク,テレビ会議システム,LDの子どもに関する研究]

講 演

13:30~15:00

演題 意志ある学び プロジェクト学習&ポートフォリオ評価
~子どもが意欲と自信を高める!
ロジカルな思考スキル+問題解決力get!~
講師 未来教育デザイナー 一級建築士
鈴木 敏恵 先生



ワークショップ

15:20~16:35



おもしろサイエンス
簡単ポスターづくり
英語でコミュニケーション
LDの子どもに出会ったら など



第4回佐賀県教育センター - 教育実践交流会を終えて

去る2月18日、第4回佐賀県教育センター教育実践交流会が、所外から約200名の先生方の参加を得、盛大に開催されました。

開会式・表彰式の後、13本の実践発表・マルチメディア教材の紹介がありました。各会場では、発表者の先生と参加者の先生方とが、お互いの考えを出し合い、楽しく触れ合い、充実した情報交換等が行われました。

教育論文部門は、校内研究の部と個人研究の部をあわせて9分科会で構成され、各教科、特殊教育、情報教育そして総合的な学習の時間と多岐にわたる内容でした。また、今年から新しく加わったマルチメディア教材部門のワークショップも予想を上回る多くの方に参加頂き、好評を得ることができました。

D分科会、向島中学校の総合的な学習の時間の実践発表は、終始なごやかな雰囲気の中で行われました。一人一人の思いを大切にしながら生徒とかかわっていく教師の姿や、向島の良さを外に向かって積極的にアピールする生徒の姿に、参加の先生方も共感されていたようでした。

また、ワークショップの会場では、図画工作、家庭、音楽、理科の工夫された4作品が分かりやすく紹介され、その後、参加の先生方も実際に操作をされていました。

教育センターでは、教育実践交流会の他にも、教師としての力量を磨き合ういろいろな場を設定しています。どうぞ皆さんも気軽に参加して楽しく語り合ってください。



開会式の様子

音楽の分科会に参加したのですが、ペアやトリオ学習を中心とした小集団による活動のことで、とても勉強になりました。参考にさせて頂き、自分の学級でも実践して、子どもたちと楽しく学習できるようにしたいと思います。



参加者の感想

インフォメーション

刊行物の紹介

研究紀要第27集の本冊及び別冊2冊を発刊致しました！



- (1) 研究紀要第27集(特殊教育部会、情報化に対応する教育部会)
 - (2) " 別冊「総合的な学習の時間の評価に関する研究」
 - (3) " 別冊「個人研究」(各所員が、教科・領域等に応じて主題を決めて取り組んだ研究)
 - (4) 長期研修生報告書
- * より多くの教育関係者の方々に活用して頂くことを期待しています。

図書の返却

図書の返却は、郵便小包か宅配便でも可能になりました！

- * 詳細については、教育課程支援係までお問い合わせください。

編集・発行 佐賀県教育センター 〒840-0214 佐賀県佐賀郡大和町大字川上字西山

TEL 0952-62-5211 FAX 0952-62-6404

ホームページ <http://www.saga-ed.go.jp/>

平成15年4月21日 25 - 89